



# 年間休日120日を再要求！

1月6日、J S 労は、会社に対して以下の申し入れを行いました。これは、10年以上に渡って、本社社員と現場社員とで休日数に格差が発生していました。J S 労は結成以降、それを是正させるために繰り返し交渉を行ってきましたが、会社が誠意のない回答に終始したため、やむなく大阪府労働委員会に「誠実な交渉」を求めて救済を申し立てました。そこで、改めて休日数を120日に統一することを求めました。

## 「申」第8号 年間休日数及び労働時間に関する申し入れ

昨年12月24日、年間休日数に対する団体交渉における会社の回答が誠実交渉に反することから大阪府労働委員会に救済の申し立てを行った。これは、1日基準労働時間が同じ7時間45分の社員の年間休日数が113日の社員と120日の社員がいることから、すべての社員の年間休日数を120日にするよう求めた5回に渡る申し入れに対して、格差の理由が「誰に聞いてもわからない」と、誠意のない回答に終始したことから救済を申し立てたものである。

ここに改めて下記の通り申し入れるので、早急に団体交渉を開催し誠意ある回答を行うこと。

記

1. 年間休日数を会社が年間休日数120日に指定している社員に統一すること及び年間労働時間を短縮すること。

以 上

## 目標は同じ！連帯して闘おう！

昨年12月24日、J S 労の大阪府労働委員会への救済申立と機を同じくしてサービス労組も休日数120日の統一を求めて申し入れを行いました。この間、サービス労組は、労働時間の短縮については要求していましたが、休日数については、はじめての要求であり、その英断に敬意を表します。

## ホームページにテンプレートを追加！

この救済申立を契機に、ホームページにテンプレートを追加しました。その表題は「年間休日120日実現に向けて！」です。このページには、「申立書」「証拠説明書」をはじめ、関係するニュースを掲載し、労働委員会の審問状況をタイムリーに掲載していきます。ぜひ、閲覧していただき、ご意見や感想をお寄せ下さい。